Hog4 OS v2.1.0 リリースノート

Version: 2.1.0(build 524)　December 5, 2013

プラットフォーム（対象機）：Hog 4, Full Boar 4 , Road Hog 4, Nano Hog 4, Hog 4PC, Hedge Hog 4

インストール手順

v2.0.0 がインストールされているすべての Hog4 OS コンソールは、v2.1.0 にアップグレードする際にアップグレードファイル（fpspkg）を使用してアップグレードが可能です。「Hog Start」ウィンドウの {Software Update} ボタンを押して USB メモリに入れたアップグレードファイルを選択し、アップグレードを実行してください。ただし、それ以前のバージョン（v1.x.x）がインストールされている場合は、フルインストールが必要です。使用しているコンソールのフルインストール方法を詳しく知りたい場合は、Hog4 OS のヘルプマニュアルを参照してください。

日本語のフルインストール（フルリストア）手順書は、ウシオライティングのサポートサイトからダウンロードしてください。

ウシオライティング　サポートサイト　http://www.ryujiro.net/support/hog_menu.html

ショーファイルの互換性

Hog4 OS v2.1.0 で作成またはバックアップ保存、読込み、使用したショーファイルは、以前の Hog4 OS（v1.x.x) と Hog3 OS の全てのバージョンに対して下位互換性はありません。ただし、既に作成された Hog4 OS と Hog3 OS のショーファイルは、Hog4 OS v2.1.0 と上位互換があり、読み込むことができます。

新機能

Hedge Hog 4 コンソールに対応

Hog 4 OS v2.1.0 は、新たに Hedge Hog 4 へ対応しました。Hedge Hog 4 コンソールは、他の Hog 4 OS コンソールファミリーと同じように、共通のソフトウェア（ファイル）でフルインストールやアップグレードが可能です。



Hedge Hog 4

Hog 4 PC の画面上に Nano フロントパネルを追加

新たに "Nano panel" と呼ばれるオンスクリーンフロントパネルレイアウトが追加されました。このフロントパネルに切り替えるには、{Nano Mode} で Hog 4 PC アプリケーションを実行し、フロントパネル画面上で右クリックをして {Nano Panel} を選択します。この新しいオンスクリーンパネルは、Nano Hog 4 のハードウェアレイアウトに合わせて作成されています。



Nano Hog 4 に合わせたフロントパネル
レイアウトが追加されました。

Hog Visualizer Connectivity が Windows 8.1 に対応

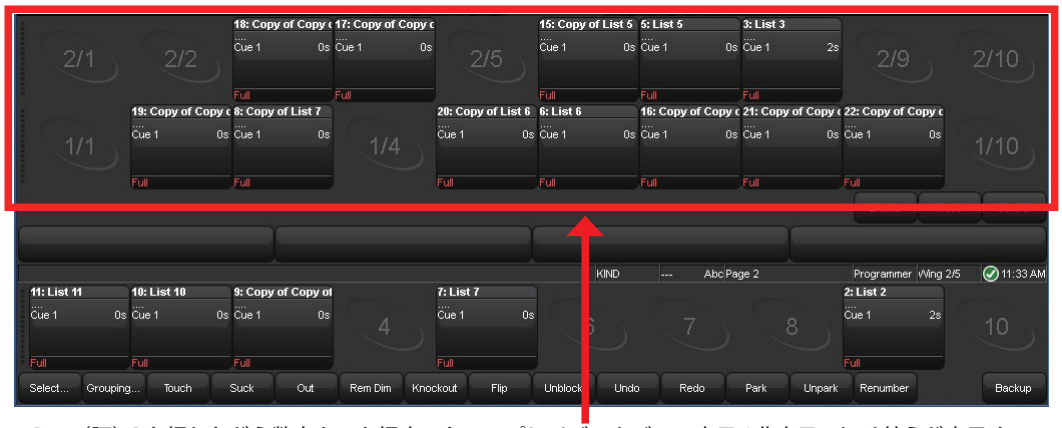
Hog Visualizer Connectivity のインストーラーが、Windows8.1 オペレーティングシステムに対応しました。

キーボードショートカットの追加：プレイバックバーの表示 / 非表示

[Pig]+[0 ～ 8]

[Pig] キーを押しながら数字の [0 ～ 8] キーを押すことで、関連するプレイバックバーを表示 / 非表示で切り替えることができます。

注意：プレイバックバーの表示 / 非表示の設定は、コンソールに対して保持されます。他のショーファイルを読み込んだとしても、設定は変わりません。



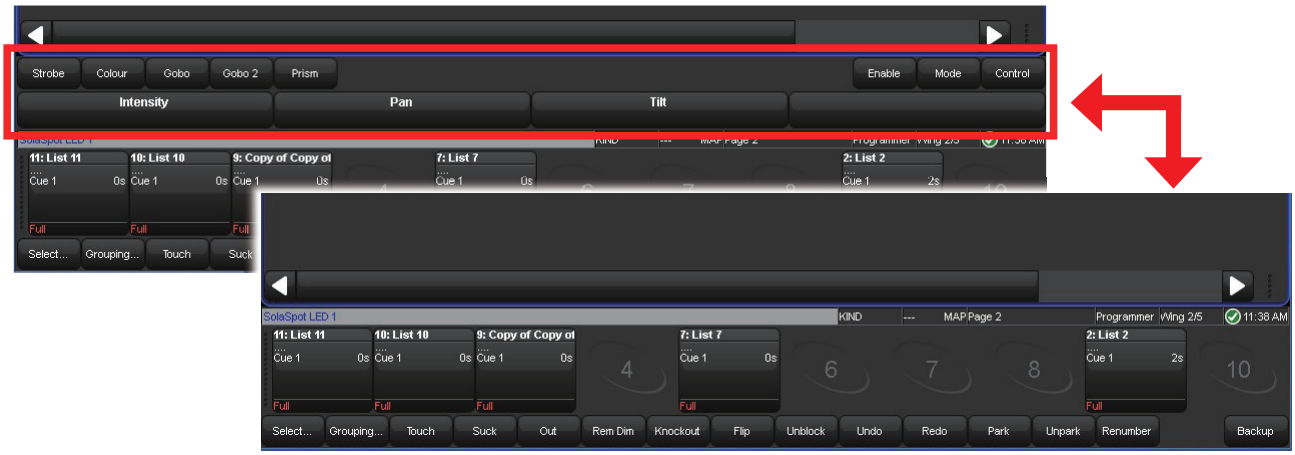
[Pig（豚）] を押しながら数字キーを押すことで、プレイバックバーの表示 / 非表示の切り替えが素早くできるようになりました。

キーボードショートカットの追加：ホイールセットツールバーの表示 / 非表示

[Pig]+[.]

[Pig] キーを押しながら [.]（ピリオド）キーを押すと、ホイールセットツールバーとスロットツールバーの表示 / 非表示を切り替えることができます。

注意：これらのツールバーは、前回ショーファイルをログオフする際に非表示になっていたとしても、ログオン（ショーファイルを読み込む）時には、必ず表示される様に設定されています。



[Pig（豚）] を押しながらピリオドキーを押すことで、ホイールセットツールバーとスロットツールバーの表示 / 非表示の切り替えが素早くできるようになりました。Hedge Hog 4 などで、パレットをより多く表示させたい場合に便利です。

コンソールロック解除後のフェーダー再同期

コンソールが " ロック " された状態の時にフェーダーを動かしたとしても、ロックを解除した後にフロントパネルのモータライズフェーダーが、ロックする直前のフェーダーレベルに再同期するようになりました。

Hog 4 OS v2.1.0 (build 524) バグ修正 :

D-01538: キーストロークマクロをレコーディングする際に "Insert Macro" を選択するとデスクトップがクラッシュ

D-01550: FP ドライバーが診断アプリを起動している時に正常にシャットダウンしない

D-01625: 既にカインドマスキングメニューが表示されていると "Kind mask" ボタンを押してもカインドマスキングメニューがオフに切り替わらない

D-01626: 特定のエフェクト Cue を再生していると DP8000 プロセスがクラッシュ

D-01627: オープンエンドセレクションを使用して重複したユーザーナンバーのフィクスチャーを呼び出すとコマンドラインがフリーズする

D-01628: いくつかのショーファイルで choose が押されているとキューリストエフェクトサイズがエンコーダーホイールに表示されない

D-01629: いくつかのショーファイルで choose が押されているとキューリストエフェクトレートがエンコーダーホイールに表示されない

D-01630: メディアパッチされた Catalyst システムは CITP タブに表示されるべきではない

D-01631: エフェクトを含む大きな Cue をアップデートすると DP8000 が固まるショーがある（ロギングによる）

D-01632: CITP メディアプレビューサムネイル機能が Arkaos メディアサーバーで動作しない

D-01633: ベースバリューに少しだけの調整をした場合、エフェクト OFF テーブルがオートアップデート・マージしない

D-01634: マルチコンソール：異なったネットナンバーを設定してもコンソールは選択したマスターをトラッキングする

D-01639: エフェクトがトラッキングでベースバリューが無い場合キューエディターでアップデートしても "Off" エフェクトテーブルが動作しない

D-01645: 0 から異なった値にエフェクトレート値を直接入力して変更することができない

D-01646: ブラインド無効状態のエディターでブラインド有効・無効動作をするまでエフェクトテーブルの変更がステージ上に出力されない